

# 情報公開用文書(附属病院で実施する医学系研究)

西暦 2017年 1月 19日作成

研究課題名	糖尿病外来における肝細胞癌発生の実態把握
研究の対象	横浜市立大学医学部附属病院において、2010年1月から2015年12月までに糖尿病外来通院中に肝細胞がんと診断された方
研究の目的	本邦においてウイルス肝炎を合併しない肝細胞がん患者は、増加の一途をたどっておりますが、肥満・糖尿病・飲酒が危険因子である事を除いては、どのような方が肝細胞がんを発症しやすいか分かっておりません。過去に当院糖尿病外来通院歴のある肝細胞がん患者の診療状況を調査することによって、今後糖尿病外来において肝がん高危険群を囲い込む方法を確立することが本研究の目的です。
研究の概要	過去に当院糖尿病外来通院歴のある肝細胞がん患者の診療状況・臨床背景を調査します。
研究の方法	過去に当院糖尿病外来に5年以上の通院歴があり、肝細胞がんと診断された方を対象に、性別、年齢、身長、体重、肝細胞がんのステージ、糖尿病治療の内容、肝細胞がん診断時と診断5年前の血液データ(血算、生化学、血糖値など)、その後の治療内容と予後を調査します。多施設共同研究として200人を目標に本研究をすすめていきたいと考えております。
研究期間	研究承認後 ~ 西暦 2021年 9月 30日
個人情報保護に関する配慮	この研究は、当院の医学部倫理委員会によって承認された範囲内で行われ、承認後も医学部倫理委員会が監視を続けます。 本研究での調査内容は、担当医師やこの研究を手伝っているスタッフを通じて、あなたのお名前を管理のための番号で置き換えて管理されます。 調査内容は、本研究の研究者により日本や海外の医学雑誌や学会で発表されることもあります。いずれの場合もあなたのお名前やご住所など、個人を特定できるような情報はいっさい当院以外へはでません(あなたの名前を置き換えた番号との対比表は病院内でのみ管理され、研究終了後5年で廃棄されます)。
<p>本研究のために、患者さんにあらたな負担や危険が生じることはありません。患者さんもしくはご家族の方等がこの研究へのご参加を希望されない場合は、以下の連絡先までご連絡いただけましたら、その方の情報は本研究に利用しないようにいたします。本研究への参加をお断りになられたとしても、不利益になることは一切ございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9</p> <p>横浜市立大学附属病院 内分泌糖尿病内科 伊藤讓</p> <p>電話番号：045-787-2800 (代表)</p>	